

照明技術賞

劇映画部門	最優秀照明賞	おはん（東宝映画作品）	担当	望月英樹
劇映画部門	特別賞	伽椰子のために（劇団ひまわり映画 制作事務所作品）	担当	佐藤幸次郎
テレビドラマ部門	優秀照明賞	想い出のグリーンガラス（テレビ朝日 東映作品）	担当	宮 晃
テレビドラマ部門	特別賞	鬼龍院花子の生涯（東京放送作品）	担当	倉本輝彦
C M 部門	優秀照明賞	カルチェバンドームパール篇（日本天然色 映画作品）	担当	石井和男
協会賞	現役60年の功績を讃え		平田光治	
協会賞	100V20KWハロゲン電球開発により		三和照明・（株）龍電社	
協会賞	200V20KWハロゲン電球開発により		ハイライト・富士電球工業（株）	
協会賞	映画照明25号までの編集により		高嶋利雄・三浦 礼	



劇映画部門 最優秀照明賞

おはん

劇映画部門 特別賞

伽椰子のために



望月英樹

昭和12年6月4日生

昭和31年都立蔵前工業高校電気科卒業、同年東宝（株）製作部技術課照明係として入社、現在（株）東宝映画製作部照明係に所属。（主な作品）「白夜の調べ」「復活の日」「海峡」（日本アカデミー照明優秀賞）「帰ってきた若大将」「駅」（日本アカデミー照明優秀賞・日本映画照明技術者協会最優秀賞）「おはん」（日本アカデミー照明優秀賞・日本映画テレビ技術協会日本映画技術賞）等。

選定理由：古い家並みのある関西地方の時代も指定のない明治大正期のいつか遠い頃の設定の中で、いつの間にか引き込まれる女の妄念の世界。それぞれの家の時代色の中で丹念に描きあげその質感、ディテールの表現に目目細かな配慮、季節感、朝夕の変化など良くドラマに密着した雰囲気を作りあげた功績を認め、昭和59年度劇映画部門最優秀照明賞を贈ります。



佐藤幸次郎

大正13年12月4日生

昭和22年4月1日東宝撮影所入社。
第1回作品「ニュージーランドの若大将」（S.44.5）主な作品「沖縄決戦」「日本沈没」「青春の門1部、2部」「悪魔の手毬唄」「女王蜂」「獄門島」「幸福」「病院坂の首縊りの家」「細雪」仮題「調子ッばずれの歌」準備中。

選定理由：在日朝鮮人二世と日本人少女の出会いと別離を通じ青春、愛、民族という重いテーマをしっとりとしたカラーでモノトーンにも似た色調で映像化したことは作品に十分な貢献をしています。とくに前半の雑木林の夜間ロケはソフトで、夜間ロケ特有の違和感のないライティングで特別の効果を表現したことを認め、昭和59年度劇映画部門特別賞を贈ります。